

会長退任・名誉会長就任のご挨拶

名誉会長 新城孝道

この度、「日本フットケア技術協会会長」職を大過なく過ごし、退任することが出来ました。

これは偏に役員各々の支え、会員の皆様のご協力があったのことに厚くお礼申し上げます。

更に新会長河合修三先生の推薦により、栄誉ある「名誉会長」職を拝命しました。誠に身に余る光栄であります。伝統と格調高い日本フットケア技術協会を認識し、精一杯「名誉会長」職を務めさせていただきます。



日本フットケア技術協会（JAFTA）は、2004年7月、医学的知識に基づいたフットケア技術者やフットケアに携わる医師者を中心にフットケア技術者と医療者との連携を図り、関係者の人的・技術的交流を深め、また、この技術を職業としていこうとする人たちをサポートしていきたい目的で設立され、初代会長として15年間努めてまいりました。

安心で安全なフットケア技術を提供するため2012年に衛生管理ガイドラインを発行し、2013年には衛生管理基準認定証の認定をはじめました。また、年一回の総会研修会や秋の研修会ではさまざまな講演者を通じてフットケアに関する知見や新しい情報を発信していただき会員の知識と技術の研鑽に努めました。それらをもとに出席できなかった会員へニューズレターを発行し情報の共有を図りました。

また15年目という節目にあたる2018年2月にはJAFTAとして初めての市民公開講座を開催し一般市民を対象にフットケアと靴について啓発し多くの方に集まっていただきました。今後のJAFTAの活動に対する考えかたも新会長河合修三先生において十分に具備されております。

これからは、会員全員が新会長のもとで、日本フットケア技術協会のますますの発展に向けて邁進することを祈念し、会長退任、名誉会長就任の挨拶といたします。

会長就任のご挨拶

このたび、第2代会長を拝命いたしました河合です。

まずは永年に渡り日本フットケア技術協会を牽引し、発展に貢献された第一の功労者である新城前会長に対し、心より感謝申し上げます。

日本フットケア技術協会は発足して15年、フットケア技術の普及のため、一步一步着実に前進しながら運営されてきました。

さらなる協会の発展のため、新城前会長の考え方を踏襲しながらも新たな考え方に耳を傾け、努力して参る所存です。

会長 河合修三



これから会を運営していくにあたり最も重要な事の一つは、会員同士の親睦をはかることだと思っています。総会や研修会はもちろんですが、他にも色々な企画をしていく予定です。

さらに活気のある協会にしていくために、役員の皆様をはじめ、会員の皆様お一人、お一人のご協力を賜りたく、切にお願いし、簡単ではございますが会長就任の挨拶とかえさせていただきます。

(2018年4月)